

(B) 歳 入

令和5年度における一般会計歳入決算額は 140,201,616,142 千円
 であって

歳入予算額	127,580,399,831 千円
当初予算額	114,381,235,569 千円
予算補正追加額	13,898,653,202 千円
予算補正修正減少額	699,488,940 千円

に対し 12,621,216,311 千円
 の増加となるが、この増加額には前年度剰余金受入が予算額に対して増加した額
 17,952,824,388 千円
 が含まれているので、これを差し引くと、純歳入においては
 5,331,608,077 千円
 の減少となる。その内訳は

租税及印紙収入における増加	2,465,146,950 千円
官業益金及官業収入における増加	7,448,833 千円
政府資産整理収入における増加	73,003,560 千円
雑収入における増加	1,622,792,802 千円
公債金における減少	9,500,000,224 千円

である。

なお、歳入予算額の性質(部)別内訳を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

性 質 (部)	当初予算額	補正予算額	計
租 税 及 印 紙 収 入	69,440,000,000	△ 869,000,000 698,000,000	69,611,000,000
官業益金及官業収入	50,567,378	—	50,567,378
政府資産整理収入	671,064,064	△ 19,558,977 5,830	690,617,211
雑 収 入	8,596,604,127	△ 744,004,072 1,483,110	9,339,125,089
公 債 金	35,623,000,000	8,875,000,000	44,498,000,000
前年度剰余金受入	—	3,391,090,153	3,391,090,153
計	114,381,235,569	△ 13,898,653,202 699,488,940	127,580,399,831

以下、主な歳入について説明する。

歳入を性質(部)別に区分し、その歳入予算額と歳入決算額とを比較してみると、次のとおりである。

一般会計歳入予算決算額比較表

(単位 千円)

性質(部)	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	不納欠損額	収納未済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
租税及印紙収入	69,611,000,000	72,076,146,950	72,076,146,950	—	—	2,465,146,950	103
官業益金及官業収入	50,567,378	58,065,079	58,016,211	12,168	36,699	7,448,833	114
政府資産整理収入	690,617,211	763,719,300	763,620,771	75,337	23,191	73,003,560	110
雑収入	9,339,125,089	11,009,101,354	10,961,917,891	836,014	46,347,449	1,622,792,802	117
公債金	44,498,000,000	34,997,999,775	34,997,999,775	—	—	△ 9,500,000,224	78
前年度剰余金受入	3,391,090,153	21,343,914,541	21,343,914,541	—	—	17,952,824,388	629
計	127,580,399,831	140,248,947,002	140,201,616,142	923,519	46,407,340	12,621,216,311	109

また、令和元年度から令和5年度までの各年度における性質(部)別の歳入決算額(収納済歳入額)を示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

性質(部)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
租税及印紙収入	58,441,533,340	60,821,604,189	67,037,885,435	71,137,395,405	72,076,146,950
官業益金及官業収入	51,256,758	46,412,087	61,112,747	60,105,879	58,016,211
政府資産整理収入	226,385,402	292,882,155	318,992,689	369,495,557	763,620,771
雑収入	7,138,627,026	7,068,107,185	7,348,632,141	6,929,961,682	10,961,917,891
公債金	36,581,851,815	108,553,923,933	57,654,999,701	50,478,917,039	34,997,999,775
前年度剰余金受入	6,722,721,579	7,795,908,693	36,981,479,254	24,753,587,910	21,343,914,541
計	109,162,375,922	184,578,838,246	169,403,101,970	153,729,463,474	140,201,616,142

1 租税及印紙収入

一般会計における租税及印紙収入は、「国税収納金整理資金に関する法律」(昭29法36)に基づき、国税収納金整理資金から歳入に組み入れられる租税及び印紙収入(現金納付によるもの)と、「印紙をもつてする歳入金納付に関する法律」(昭23法142)に基づき、日本郵便株式会社から納付される印紙収入(収入印紙の売りさばきによるもの)からなるものであって、同資金及び同社から受け入れた歳入決算額を歳入予算額と比較して示せば、次のとおりである。

租税及印紙収入予算決算額比較表

(単位 千円)

科目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
租税	68,635,000,000	71,063,740,087	71,063,740,087	2,428,740,087	103
所得税	21,295,000,000	22,052,956,580	22,052,956,580	757,956,580	103
源泉所得税	17,420,000,000	18,001,521,658	18,001,521,658	581,521,658	103
申告所得税	3,875,000,000	4,051,434,922	4,051,434,922	176,434,922	104
法人税	14,662,000,000	15,860,615,929	15,860,615,929	1,198,615,929	108
相続税	3,142,000,000	3,566,321,823	3,566,321,823	424,321,823	113
消費税	22,992,000,000	23,092,257,968	23,092,257,968	100,257,968	100
酒税	1,180,000,000	1,181,389,795	1,181,389,795	1,389,795	100
たばこ税	935,000,000	959,097,173	959,097,173	24,097,173	102
揮発油税	2,100,000,000	2,065,576,724	2,065,576,724	△ 34,423,275	98
石油ガス税	5,000,000	4,450,935	4,450,935	△ 549,064	89
航空機燃料税	34,000,000	32,268,813	32,268,813	△ 1,731,186	94

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
石油石炭税	647,000,000	596,588,210	596,588,210	△ 50,411,789	92
電源開発促進税	324,000,000	307,500,628	307,500,628	△ 16,499,371	94
自動車重量税	378,000,000	385,283,345	385,283,345	7,283,345	101
国際観光旅客税	20,000,000	39,945,123	39,945,123	19,945,123	199
関税	911,000,000	910,300,733	910,300,733	△ 699,266	99
とん税	10,000,000	9,177,202	9,177,202	△ 822,797	91
地価税	—	9,097	9,097	9,097	—
印紙収入					
印紙収入	976,000,000	1,012,406,863	1,012,406,863	36,406,863	103
収入印紙	521,000,000	506,373,240	506,373,240	△ 14,626,759	97
現金収入	455,000,000	506,033,622	506,033,622	51,033,622	111
計	69,611,000,000	72,076,146,950	72,076,146,950	2,465,146,950	103

上記のうち、主要税目について説明すれば、次のとおりである。

(1) 所得税

源泉所得税と申告所得税に分けて予算額と決算額とを比較すれば、次のとおりである。

(単位 百万円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	(B) / (A) (%)
源泉所得税	17,420,000	18,001,521	103
申告所得税	3,875,000	4,051,434	104
計	21,295,000	22,052,956	103

(イ) 源泉所得税

(単位 百万円)

区 分	予算額	決算額	予算額と決算額との差
本年度分税額(A)	20,764,000	21,405,570	641,570
繰越滞納分収入額等(B)	22,000	20,253	△ 1,746
合計収入額(A)+(B)(C)	20,786,000	21,425,823	639,823
還付税額(D)	3,366,000	3,424,302	58,302
差引歳入額(C)-(D)(E)	17,420,000	18,001,521	581,521

(注) 「繰越滞納分収入額等」には、納税の猶予の制度が適用された国税のうち、収納された金額を含む。以下同じ。

源泉所得税は、配当所得に対する課税額が見込みを上回ったこと等から、本年度分税額が予算額に対して6,415億円(3.0%)の増収となったこと等により、決算額は予算額に対して5,815億円(3.3%)の増収となった。

(ロ) 申告所得税

(単位 百万円)

区 分	予算額	決算額	予算額と決算額との差
本年度分税額(A)	4,062,000	4,224,030	162,030
繰越滞納分収入額等(B)	79,000	59,997	△ 19,002
合計収入額(A)+(B)(C)	4,141,000	4,284,027	143,027
還付税額(D)	266,000	232,592	△ 33,407
差引歳入額(C)-(D)(E)	3,875,000	4,051,434	176,434

申告所得税は、土地の譲渡所得に対する課税額が見込みを上回ったこと等から、本年度分税額が予算額に対して1,620億円(3.9%)の増収となったこと等により、決算額は予算額に対して

1,764億円(4.5%)の増収となった。

(2) 法人税

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額と決算額との差
本年度分税額 (A)	17,352,000	18,597,279	1,245,279
繰越滞納分収入額等 (B)	61,000	66,730	5,730
合計収入額(A)+(B) (C)	17,413,000	18,664,010	1,251,010
還付税額 (D)	2,751,000	2,803,394	52,394
差引歳入額(C)-(D) (E)	14,662,000	15,860,615	1,198,615

法人税は、申告税額が見込みを上回ったこと等から、本年度分税額が予算額に対して12,452億円(7.1%)の増収となったこと等により、決算額は予算額に対して11,986億円(8.1%)の増収となった。

(3) 消費税

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額と決算額との差
本年度分税額 (A)	31,737,000	31,724,870	△ 12,129
繰越滞納分収入額等 (B)	234,000	237,828	3,828
合計収入額(A)+(B) (C)	31,971,000	31,962,698	△ 8,301
還付税額 (D)	8,979,000	8,870,440	△ 108,559
差引歳入額(C)-(D) (E)	22,992,000	23,092,257	100,257

消費税は、還付税額が予算額に対して1,085億円(1.2%)下回ったこと等により、決算額は予算額に対して1,002億円(0.4%)の増収となった。

(4) 酒 税

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額と決算額との差
歳 入 額	1,180,000	1,181,389	1,389

酒税は、ビールの課税数量が見込みを上回ったこと等により、決算額は予算額に対して13億円(0.1%)の増収となった。

2 官業益金及官業収入

官業益金及官業収入予算決算額比較表

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	不納欠損額	収納未済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
官 業 収 入	50,567,378	58,065,079	58,016,211	12,168	36,699	7,448,833	114
病院収入	15,129,172	16,786,695	16,741,749	11,260	33,685	1,612,577	110
国有林野事業収入	35,438,206	41,278,384	41,274,462	908	3,014	5,836,256	116

官業収入が予算額に対して74億円増加したのは、国有林野事業収入において林産物の販売単価が予定を上回ったこと等のためである。

3 政府資産整理収入

政府資産整理収入予算決算額比較表

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	不納欠損額	収納未済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
国有財産処分収入	465,049,207	493,070,304	493,009,524	45,000	15,779	27,960,317	106
国有財産売払収入	39,347,891	57,299,781	57,239,001	45,000	15,779	17,891,110	145
特定国有財産売払収入	9,299,316	13,987,827	13,987,827	—	—	4,688,511	150
防衛力強化国有財産売払収入	416,402,000	416,401,987	416,401,987	—	—	△ 12	99
東日本大震災復興国有財産売払収入	—	5,376,726	5,376,726	—	—	5,376,726	—
有償管理換収入	—	3,982	3,982	—	—	3,982	—
回収金等収入	225,568,004	270,648,996	270,611,246	30,337	7,412	45,043,242	119
特別会計整理収入	74,128,782	74,122,542	74,122,542	—	—	△ 6,239	99
貸付金等回収金収入	93,590,800	163,267,624	163,230,101	30,110	7,412	69,639,301	174
東日本大震災復興貸付金等回収金収入	216,458	216,458	216,458	—	—	—	100
東日本大震災復興放射性物質汚染対策緊急除染等事業費回収金収入	29,574,084	4,950,408	4,950,408	—	—	△ 24,623,675	16
引継債権整理収入	24	226	—	226	—	△ 24	—
政府出資回収金収入	28,014,434	28,034,389	28,034,389	—	—	19,955	100
事故補償費返還金	43,422	57,346	57,346	—	—	13,924	132
計	690,617,211	763,719,300	763,620,771	75,337	23,191	73,003,560	110

上記のうち、主なものについて説明すれば、次のとおりである。

- (1) 国有財産処分収入が予算額に対して279億円増加したのは、国有財産売払収入において土地の売払面積が予定より多かったこと等のためである。
- (2) 回収金等収入が予算額に対して450億円増加したのは、貸付金等回収金収入において独立行政法人日本学生支援機構からの貸付金の償還が予定より多かったこと等のためである。

4 雑 収 入

雑収入予算決算額比較表

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	不納欠損額	収納未済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
国有財産利用収入	119,470,559	150,091,935	149,819,495	175,475	96,964	30,348,936	125
国有財産貸付収入	55,237,542	55,805,232	55,551,132	164,737	89,362	313,590	100
国有財産使用収入	3,179,625	4,204,574	4,197,182	—	7,392	1,017,557	132
利 子 収 入	39,835	66,627	55,679	10,738	209	15,844	139
配 当 金 収 入	61,013,557	90,015,501	90,015,501	—	—	29,001,944	147
納 付 金	1,629,221,486	2,852,541,012	2,852,514,232	—	26,780	1,223,292,746	175
法科大学院設置者納付金	50,800	49,300	49,300	—	—	△ 1,500	97
日本銀行納付金	946,400,000	2,172,854,776	2,172,854,776	—	—	1,226,454,776	229
独立行政法人造幣局納付金	1,099,049	1,613,850	1,613,850	—	—	514,801	146

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	不納欠損額	収納未済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に占める収納済歳入額の割合(%)
独立行政法人日本スポーツ振興センター納付金	4,019,505	4,019,505	4,019,505	—	—	0	100
日本中央競馬会納付金	360,839,248	363,053,890	363,053,890	—	—	2,214,642	100
特定アルコール譲渡者納付金	10,520,180	7,874,663	7,874,663	—	—	△ 2,645,516	74
特定タンカー所有者納付金	320,000	—	—	—	—	△ 320,000	—
雑 納 付 金	231,370,999	228,471,590	228,444,810	—	26,780	△ 2,926,188	98
東日本大震災復興雑納付金	1,705	3,436	3,436	—	—	1,731	201
防衛力強化雑納付金	74,600,000	74,600,000	74,600,000	—	—	—	100
諸 収 入	7,590,433,044	8,006,468,406	7,959,584,163	660,538	46,223,704	369,151,119	104
特別会計受入金	943,976,795	943,783,583	943,783,583	—	—	△ 193,211	99
東日本大震災復興食料安定供給特別会計受入金	1,005	1,004	1,004	—	—	△ 0	99
防衛力強化特別会計受入金	3,731,917,247	3,731,917,247	3,731,917,247	—	—	—	100
脱炭素成長型経済構造移行推進特別会計受入金	143,105	4,664	4,664	—	—	△ 138,440	3
公共事業費負担金	762,408,663	754,876,841	754,876,841	—	—	△ 7,531,821	99
東日本大震災復興公共事業費負担金	3,224	3,223	3,223	—	—	△ 0	99
授業料及入学検定料	111,886	89,813	89,784	2	25	△ 22,101	80
許 可 及 手 数 料	78,329,816	89,027,491	89,022,079	305	5,106	10,692,263	113
受託調査試験及役務収入	105,832,269	68,596,411	68,596,293	—	118	△ 37,235,975	64
懲 罰 及 没 収 金	86,688,107	81,992,934	81,992,934	—	—	△ 4,695,172	94
弁 償 及 返 納 金	995,278,335	1,381,613,236	1,340,225,994	589,237	40,798,004	344,947,659	134
防衛力強化弁償及返納金	591,188,541	618,470,157	618,418,415	—	51,742	27,229,874	104
物 品 売 払 収 入	6,143,755	13,088,407	13,088,405	—	1	6,944,650	213
電波利用料収入	74,995,721	76,493,381	71,824,953	2,470	4,665,957	△ 3,170,767	95
特定基地局開設料収入	12,700,000	13,095,901	13,095,901	—	—	395,901	103
矯正官署作業収入	2,238,806	2,494,775	2,494,775	—	—	255,969	111
文官恩給費特別会計等負担金	205,453	205,453	205,453	—	—	—	100
附帯工事費負担金	17,588,944	15,665,696	15,488,560	13,290	163,845	△ 2,100,383	88
雑 入	180,681,372	213,587,135	212,997,844	50,387	538,902	32,316,472	117
東日本大震災復興物品売払収入	—	4,410	4,410	—	—	4,410	—
東日本大震災復興弁償及返納金	—	1,395,165	1,395,165	—	—	1,395,165	—
特 別 収 入	—	4,843	—	4,843	—	—	—
東日本大震災復興雑入	—	56,625	56,625	—	—	56,625	—
計	9,339,125,089	11,009,101,354	10,961,917,891	836,014	46,347,449	1,622,792,802	117

上記のうち、主なものについて説明すれば、次のとおりである。

- (1) 国有財産利用収入が予算額に対して303億円増加したのは、配当金収入において配当回数
が予定を上回ったこと等のためである。
- (2) 納付金が予算額に対して12,232億円増加したのは、日本銀行納付金において外国為替相場

の変動により為替差益が生じたこと等のためである。

(3) 諸収入が予算額に対して3,691億円増加したのは、弁償及返納金において感染症予防事業費等負担金の返納金が予定より多かったこと等のためである。

なお、特別会計受入金の内訳は、次のとおりである。

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
特別会計受入金	943,976,795	943,783,583	943,783,583	△ 193,211	99
財政投融资特別会計受入金	33,339	27,990	27,990	△ 5,348	83
外国為替資金特別会計受入金	940,203,475	940,203,475	940,203,475	—	100
エネルギー対策特別会計受入金	8	8	8	—	100
年金特別会計受入金	188,970	20,299	20,299	△ 168,670	10
食料安定供給特別会計受入金	3,407,665	3,407,153	3,407,153	△ 511	99
自動車安全特別会計受入金	143,338	124,658	124,658	△ 18,680	86
東日本大震災復興食料安定供給特別会計受入金					
食料安定供給特別会計受入金	1,005	1,004	1,004	△ 0	99
防衛力強化特別会計受入金	3,731,917,247	3,731,917,247	3,731,917,247	—	100
財政投融资特別会計特別措置受入金	200,000,000	200,000,000	200,000,000	—	100
財政投融资特別会計受入金	436,672,519	436,672,519	436,672,519	—	100
外国為替資金特別会計受入金	1,894,811,685	1,894,811,685	1,894,811,685	—	100
外国為替資金特別会計特別措置受入金	1,200,433,043	1,200,433,043	1,200,433,043	—	100
脱炭素成長型経済構造移行推進特別会計受入金					
エネルギー対策特別会計受入金	143,105	4,664	4,664	△ 138,440	3
計	4,676,038,152	4,675,706,500	4,675,706,500	△ 331,651	99

なお、上記のうち、食料安定供給特別会計から受け入れた1,004千円については、「特別会計に関する法律」(平19法23)第227条の規定により東日本大震災復興特別会計へ繰り入れを行っている。

5 公 債 金

公債金予算決算額比較表

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
公 債 金	9,068,000,000	9,067,999,879	9,067,999,879	△ 120	99
特 例 公 債 金	35,430,000,000	25,929,999,895	25,929,999,895	△ 9,500,000,104	73
計	44,498,000,000	34,997,999,775	34,997,999,775	△ 9,500,000,224	78

特例公債金が予算額に対して95,000億円減少したのは、特例公債の発行が予定より少なかったため

である。

6 前年度剰余金受入

前年度剰余金受入予算決算額比較表

(単位 千円)

科 目	歳入予算額	徴収決定済額	収納済歳入額	歳入予算額と収納済歳入額との差	歳入予算額に対する収納済歳入額の割合(%)
前年度剰余金受入	2,071,534,398	20,024,358,786	20,024,358,786	17,952,824,388	966
東日本大震災復興前年度剰余金受入	6,456,170	6,456,170	6,456,170	—	100
防衛力強化前年度剰余金受入	1,313,056,025	1,313,056,025	1,313,056,025	—	100
脱炭素成長型経済構造移行推進前年度剰余金受入	43,560	43,560	43,560	—	100
計	3,391,090,153	21,343,914,541	21,343,914,541	17,952,824,388	629

前年度剰余金受入が予算額に対して179,528億円増加したのは、令和5年度への繰越歳出予算財源等の受入れがあったためである。

なお、歳入予算額は、令和4年度の「財政法」(昭22法34)第41条の剰余金のうち、歳出予算補正の財源に充てるための受入額に相当する額であり、

収納済歳入額は、令和4年度の「財政法」第41条の剰余金のうち、

- ① 令和5年度への繰越歳出予算財源の受入額
- ② 歳出予算補正の財源に充てるための受入額

等との合算額に相当する額である。